

# まるりん通信



公益財団法人屋久島環境文化財団 TEL0997-42-2911 FAX0997-49-1018

## 屋久島環境文化村センター

### 屋久島のガイドブック



昆虫ガイド 海辺生物ガイド 地質ガイド



※植物ガイド、コケガイド、野鳥ガイド等各種ガイドあります。価格 500円～800円（研修センターでも販売中。HPからの通信販売でも購入出来ます。）

### 屋久島に関する書籍等



※オリジナルグッズ、屋久島のグッズや植物も販売中。

## 屋久島環境文化研修センター



### 自然ライブラリー

※自然や屋久島に関する本・図鑑などが2000点以上あります。受付窓口でライブラリー利用簿にご記入いただければご利用いただけます。本の貸し出し、コピーはご遠慮ください。



夏休みの課題に役立つ情報いっぱい！！

夏休みは、文化村センター・研修センターに是非お越し下さい！



### 『星空観察会』小瀬田小学校

天体望遠鏡を使った星の観察や、賞品付きの天文クイズ大会を行います。雨天時は天文レクチャー・クイズ大会のみ実施。

日時：9月7日（金）19:30～21:00（受付19:00～）

場所：小瀬田小学校体育館・校庭

対象：どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

参加費：無料（予約不要）



### 交流ホール展示

#### 『ウィルソンが見た沖縄』屋久島巡回展

期間：7月21日（土）～8月31日（金）

内容：約100年前にウィルソン博士が沖縄で撮影した写真の展示

#### 『屋久島和紙』研究会の展覧会＝（8がつ展）

期間：7月27日（金）～9月9日（日）

内容：漉いた紙に絵や書をかいて展示

#### 第5回 『屋久島の里を知ろう』展

期間：9月1日（土）～9月30日（日）

場所：屋久島環境文化村センター交流ホール  
内容：多くの人に屋久島の里の魅力を知っていただきたく、各集落の文化や行事・史跡等の展示をします。今回は平内集落です。ぜひご覧ください。



※上記3つの展示会は入場無料です。屋久島環境文化村センター交流ホールで開催されています。

### 『はじめてのアウトドア島旅』

日程：9月14日（金）～9月16日（日）

場所：研修センター（集合・解散は安房公民館）

対象：18歳以上

参加費：20,000円（宿泊費、食事代込）

内容：屋久島の大自然はもちろん、里の魅力も体験できます。登山はモッチョム岳か蛇之口の滝の2コースからお選びいただけます。

問合せ：研修センター TEL 46-2900（担当：勘場）

### 【8月・9月の休館日】

○村センター 夏休み期間中は毎日開館しています。

9月は、9/3(月)、9/10(月)、9/18(火)、9/25(火)

○研修センター 8/13(月)、9/17(月)、9/24(月)



### 【子どもの入館料無料】

村センターでは、土・日・祝日の入館料が無料になっています。

対象者：県内の小・中・高校生（18歳以下）  
その他：入場時に、生徒手帳・健康保険証等で身分を確認させていただきます。

## インストラクター便り

### 「瑠璃色の分解者」

インストラクター：池田 一貴

ここ屋久島では、6月から9月にかけて瑠璃色に輝くとっても美しい昆虫を見ることができます。「ヤクルリセンチコガネ」というこの甲虫は、頭に「ヤク」の名を持つ屋久島固有亜種です。日中、比較的標高の高い山間部の森林や登山道などで、その鮮やかな体色を輝かせながら飛んでいる姿は、まるで生きた宝石のようです。しかし、その名にある「センチ」の由来は、古い言葉でトイレのことを指す「雪隠」からきているのです。

実は、この美しい昆虫は、あのフンコロガシの仲間、哺乳類などの糞を食べて生きている「糞虫」なのです。成虫だけでなく交尾を終えたメスは、子供達のために糞を土の中に引き込み「育児球」とよばれる固まりを作り、そこに卵を産みます。そして、そこで生まれた幼虫たちは、それをエサとして食べ、育っていきます。

屋久島の豊かな自然の中で、時々見かけるシカやサルなどの排泄物は、時間とともに土に帰っていきますが、それは、勝手に分解していくものではありません。たくさんの種類の微生物や、この甲虫のような生物の存在が大きくかかわっているのです。

瑠璃色の分解者「ヤクルリセンチコガネ」その美しい姿を屋久島の森で見かけた時、大自然の奥深さや巧妙さを皆さんに思い出していただければ嬉しいです。



ヤクルリセンチコガネ

<https://www.bes.or.jp/konchuzukan/index.html?gyo=8>



糞中の育児球

<http://gecko0912.web.fc2.com/HP3/zukan/photo/02e/daikokukogane.htm>

## ◆◇財団の活動報告◇◆

### 【一湊一ツ浜「自然観察×ビーチクリーン活動」7月8日(日)

財団の賛助企業であるシャボン玉石けん株式会社様が主催し、上記の活動が開催されました。(公益財団法人日本自然保護協会様・屋久島環境文化財団共催)

自然観察では、海岸についてのレクチャーや、海岸の漂着物を通して、海辺の自然を楽しみつつ、自然のしくみと人の暮らしを学ぶことができました。

その後、海岸清掃をしたりウミガメ上陸の跡を見たり、とても楽しい時間を過ごしました。参加者の皆さん財団ボランティアの皆さん、ありがとうございました！



### 【出張屋久島講座】7月12日(木) 13日(金)

鹿児島大学水産学部の大富教授をお招きし、海や川の生き物についてのお話や、実物のエビを使った形態の観察などを行いました。



### 【のんびりゆったり里のエコツアー in 口永良部島】

7月14日(土)~15日(日)

口永良部島でのんびりゆったりエコツアーを開催しました。ガイドの貴船さんの語り「地元を愛している語り部の話は、重みと説得力があった。」と参加者は大満足でした。



### 【夏の日のエコツアー】7月15日(日)

晴天に恵まれ、参加者8名のもと夏の日のエコツアーを実施しました。きびなごの大群に囲まれたり、様々な魚影を見ることができ、山だけでない屋久島の魅力を感じていただけた1日となりました。



### 【屋久島研究講座】7月21日(土)

第1部では、作家の古居智子さんに、「ウィルソンが見た戦前の沖縄」について講演していただきました。また、第2部では、「琉球と屋久島黒潮がむすんだ人と文化」とし、パネリストとして、古居さんの他米倉外昭さん、鎌田道隆さんを迎え、パネルディスカッションを行いました。



### 【開館記念イベント・むらせん祭り】7月22日(日)

環境文化村センター開館22周年を記念し以下のイベントを行いました。

◎映画上映会・『スマーフ スマーフエットと秘密の大冒険』  
◎むらせん祭り・親子で、自然工作やオリジナルうちわづくり、紙コップロケットづくりなどを楽しみました。

各種団体にご支援ご協力いただき、大盛況でした。

本当にありがとうございました。

## \* \* \* 財団新任職員紹介 \* \* \*

池田 一貴

(研修課インストラクター)



はじめまして、7月からインストラクターに就任しました池田と申します。まだわからないことも多く、ご迷惑をおかけすることも多々あるかもしれませんが、お客様に屋久島の数多くある魅力をお伝えできるよう日々努力して参ります。精一杯がんばりますのでよろしくお願い致します。